

目 次

はしがき v

第 I 部 教育英語意味論の方法

第 1 章 英語学習における英文法の役割	2
1. はじめに	2
2. honestly の意味論	5
3. increase の意味論	11
4. おわりに	14
第 2 章 英語意味論に基づく学習英文法	16
1. はじめに	16
2. 〈表現文法〉としての学習文法	18
3. おわりに	33
第 3 章 英語意味文法の思考基盤を考える	36
1. はじめに	36
2. 意味文法の方法	38
3. おわりに	51
第 4 章 英語語彙ファイルの体系を考える	53
1. はじめに	53
2. 語彙の内在的体系化と外在的体系化	54

3. 応用事例としてのアカデミック英語 66
4. おわりに 73

第II部 教育英語意味論の実践

第5章 英語語彙文法と教育英語意味論…………… 76

1. はじめに 76
2. 学習英文法における動詞の取り扱い 78
3. 動詞の語彙文法 80
 - 3.1. enter の語彙文法 80
 - 3.2. operate の語彙文法 83
4. 予測論理に基づく動詞の語彙文法 86
 - 4.1. 内在的体系性—予測論理に基づく文法項目 86
try to do と try doing / search と search for /
grow up と grow / change trains
 - 4.2. 外在的体系性—予測論理に基づく文法項目 90
steal と rob / educate と bring up /
match と suit / win と beat /
borrow と lend
5. おわりに 95

第6章 英語構文と教育英語意味論…………… 97

1. はじめに 97
2. 意味論的構文論の試み 99
3. 外国語学習と意味論的構文論 104
4. おわりに 111

第7章 英語語法解説と教育英語意味論…………… 113

1. はじめに 113

2. 英語語法記述の基盤としての意味論	114
2.1. 分詞を使った表現形式	115
2.2. 不定詞をめぐる曖昧性	117
2.3. 同格の that 節	120
2.4. 関係詞の照応領域	121
2.5. 名詞の可算性	122
2.6. 情報の焦点化	124
2.7. 不定冠詞の意味と機能	127
2.8. 節の時間表現	129
3. おわりに	130
第8章 英語冠詞の教育英語意味論	132
1. はじめに	132
2. 英語冠詞の運用基盤	134
3. 英語冠詞の運用事例	137
4. おわりに	146
第9章 英語現在完了形構文の教育英語意味論	147
1. はじめに	147
2. 現在完了形構文の運用と認知構造	151
3. おわりに	165
第10章 SF と教育英語意味論	170
1. はじめに	170
2. SF 作品のテーマ	171
3. SF 特有の思考方式	175
4. SF で用いられる言語	181
5. おわりに	185

あとがき	187
参考文献	191
索引	201
初出一覧	209